

夏休みエコ工作シリーズ1「草木染めをしよう！」風景(大宮南部浄化センター「みぬま見聞館」)

このページを印刷する

このページでは大宮南部浄化センター(みぬま見聞館)で夏休み期間中に行われたイベントの紹介をします。

エコ工作シリーズその1「草木染めをしよう！」イベント風景

平成30年度の「夏休み自然観察・環境学習会」で好評だった「草木染め」をみぬま見聞館の夏の催し2019の最初の企画として令和元年7月23日火曜日に開催しました。

申込受付開始まもなく定員に達し、その後もたくさんのお問合せをいただいたことから、当初14時からの予定を13時30分と15時30分からの2部制にしてなるべく多くの方にご参加いただけるようにしました。当日は2回の開催であわせて18組45名の方にご参加いただき大盛況となりました。

今回はタマネギの皮という身近ながらも普段は捨ててしまうようなものを原料に、ビー玉や輪ゴムを使って模様をつけたハンドタオルを染めました。

参加者の方それぞれの予想を超えるキレイな模様や色に染まりました。

「草木染めをしよう！」の様子



草木染めと模様のつけ方の説明中です



ビー玉や輪ゴムを使って模様をつけます



ビー玉や輪ゴムを使った模様のほか、ハートの型を使ってハート模様を付けます



模様がずれないように気を付けながら、ハンドタオルを水に浸けます



いよいよタマネギの皮の染料液に浸けます  
そのあと水洗い→媒染液→水洗い→染料液と進みます



染料液等に浸けてる時間に  
剪定枝の木製コースターの絵付けをしながら  
みぬま見聞館とイベントの案内をしました



最後の水洗い後、ビー玉や輪ゴム等を外します  
どんな模様になったかな



キレイなオレンジ色と模様に染まりました  
後片付けも皆さんしっかり行ってくれました